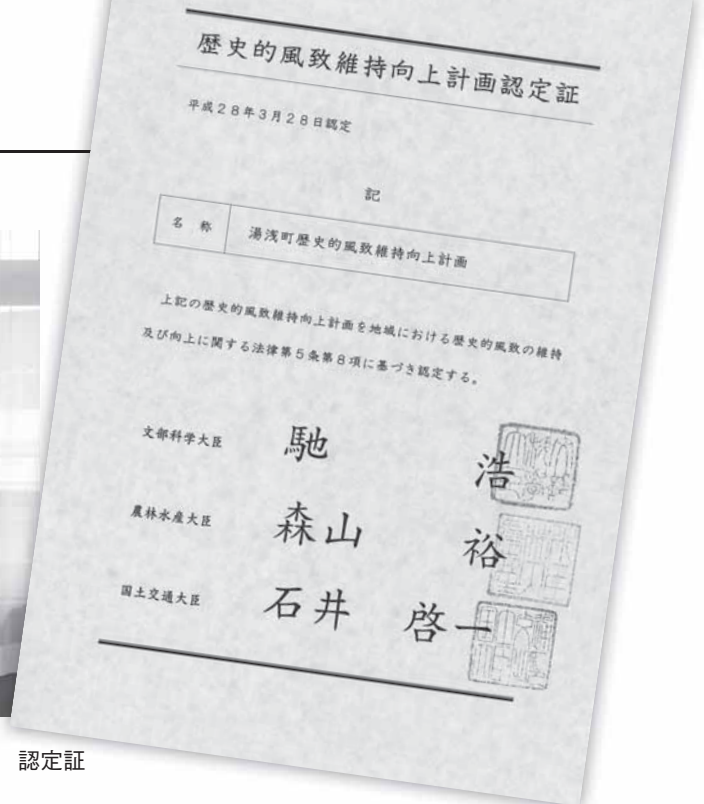




認定証

①醤油・金山寺味噌醸造に薫る歴史的風致

“醤油発祥の地”といわれる湯浅では、伝統的な醤油と金山寺味噌の醸造が今日まで受け継がれ、醸造家の町家や土蔵が建ち並ぶ重要伝統的建造物群保存地区では、醤油の芳香とともに、醸造の歴史が感じられます。



②熊野古道に見る歴史的風致

熊野古道は、熊野三山への参詣道です。中世には豪族湯浅氏の隆盛とともに、多くの人々が行き交い、文化が交流する道でした。沿道には王子社や寺社があり、信仰の道として今も町の根幹を成すこの道には、往来による人々の賑わいがみられます。



③明恵の足跡に見る歴史的風致

湯浅氏の一族である鎌倉時代の高僧・明恵上人は、白上の地で修行を積み、刈藁島を愛してやみませんでした。明恵のために白上に開かれた施無畏寺では、現在でも明恵を偲ぶ会式が営まれ、刈藁島では法要と清掃活動が行われています。明恵の故郷への思いは、その足跡を大切に人々の活動によって守り継がれています。



④顯國神社の祭礼に見る歴史的風致

顯國神社では、毎年10月18日に「湯浅祭（秋祭）」が行われています。祭礼では、三面獅子が残る町内を練り歩きます。かつて有田地方随一といわれた湯浅祭は、時代にあわせて形を変えつつ続けられ、地域の絆を深めています。



⑤國津神社・幸神社の祭礼に見る歴史的風致

田の國津神社の祭礼のうち、毎年10月15日に行われる「田村祭」は、神輿渡御や太鼓を載せた山車、三面獅子舞など古式に則り行われています。同じく栖原の幸神社でも毎年10月16日に「栖原祭」が行われ、神輿を担ぐ掛け声と太鼓や笛の音が集落中に響き渡り、ハレの雰囲気になります。



湯浅町の維持向上すべき歴史的風致

湯浅町は、古くから水陸交通の要衝であり、熊野古道の宿場として栄えてきました。近世には醤油醸造が盛んとなり、みかんの栽培や鰯を獲る漁業も大いに発達しました。現在も、熊野古道には多くの人々の往来があり、重要伝統的建造物群保存地区に選定された町並みには醤油醸造の伝統が薫っています。地域の祭礼、段々畑での農作業、漁業の営み、豪族湯浅氏の一族である明恵上人への祈りといった歴史的な活動が各所で見られ、豊かな自然と、先人たちから受け継いだ文化は、本町固有の歴史的風致を彩っています。



⑦みかん・三宝柑・びわ栽培に見る歴史的風致

平地の少ない本町では、山の斜面地を利用してみかんや三宝柑、びわといった農作物の栽培が行われています。特に、海の沿岸部では、湯浅湾を臨む斜面地に石積みの段々畑が広がっており、先人たちの工夫と豊かな自然の恵みが、本町固有の歴史的風致を形成しています。



⑥海辺の営みを見る歴史的風致

湯浅の人々は、優れた操船技術を持って、海運や漁業を発展させました。海岸沿いでは、漁業との関係が深い神社の祭礼や、伝統的な四つ手網による「シロウオ漁」が継承されています。海への畏怖と感謝の思いは、現在の人々にも受け継がれています。



本町では、この計画策定をきっかけとして、湯浅固有の歴史的風致の魅力を高め、将来につなげるとともに、これからのまちづくりを活かし、地域活性化の一翼を担えるよう取り組んでいきます。

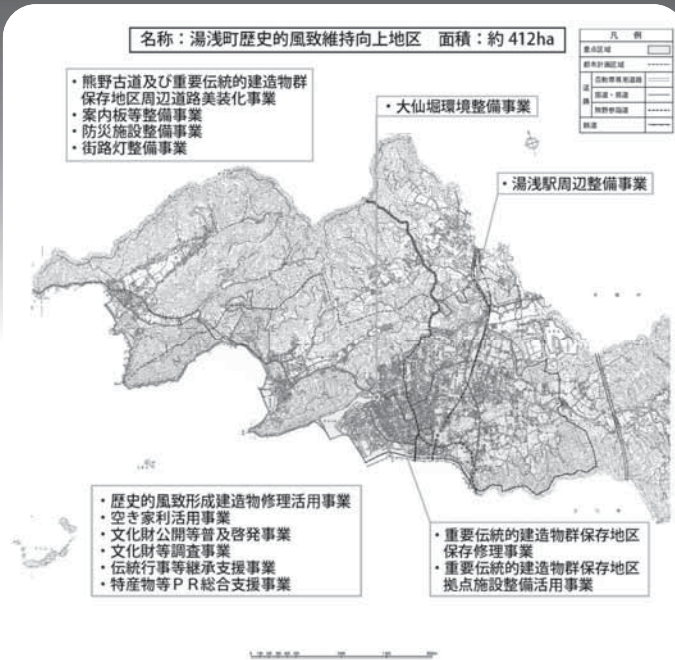
また、交付後の歓談において、津島政務官から、「桑折町と湯浅町は歴史的建造物の保存など共通の課題を有していることから、これを契機と

して両町や認定都市との交流を深めながら歴史・文化を活かしたまちづくりを推進していただきたい。」との言葉をいただきました。本町と桑折町は、人口がほぼ同じで、かつて郡役所が置かれ、郡の中心として栄えてきたことなどよく似ていることから、今回の認定を機に、お互いの都市間交流を深めていきたいと考えています。



認定証交付後の歓談

湯浅町の重点区域における事業概要



- ・重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業
- ・重要伝統的建造物群保存地区拠点施設整備活用事業
- ・歴史的風致形成建造物修理活用事業

重要伝統的建造物群保存地区や熊野古道沿線等に広がる歴史的景観を形成する建造物の保存とその活用を進めます。



碓呂

・大仙堀環境整備事業

重要伝統的建造物群保存地区を象徴する大仙堀の保存と水辺環境の整備を行い、住環境整備と観光振興を図ります。



大仙堀

- ・熊野古道及び重要伝統的建造物群保存地区周辺道路美装化事業
- ・案内板等整備事業
- ・防災施設整備事業
- ・街路灯整備事業

重要伝統的建造物群保存地区と熊野古道を中心に、歴史的な経過を検証した道路整備を行い、案内板や街路灯などを整備することによって歴史的景観を向上させ、周遊性を高めます。



熊野古道

・湯浅駅周辺整備事業

本町の玄関口である湯浅駅周辺において、歴史的な魅力の発信や観光客受入機能の強化等を目的とした整備を行うことにより、周遊性や利便性向上につなげ、賑わいのあるまちづくりを進めます。



湯浅駅

・特産物等PR総合支援事業

湯浅の歴史的風致によって生み出される特産物のPRを推進するとともに、良好な環境維持のための景観保全や生産事業者に対する支援に取り組めます。



みかん栽培

・文化財等調査事業

文化財の調査を実施し、未指定文化財の指定等や、町内にある歴史資源のリストアップとアーカイブ化を進めます。



湯浅城跡

- ・文化財公開等普及啓発事業
- ・空き家活用事業
- ・伝統行事等継承支援事業



本計画では、醤油・金山寺味噌醸造や熊野古道、明恵上人、願國神社・國津神社・幸神社の祭礼、古くから行われている漁業、みかん・三宝柑・びわといった7つの歴史的風致を取り上げ、各風致の課題・方針から14の事業を今後10年間で実施することを定めました。

様々な課題に対処しつつ、将来に希望が持てる安心安全のまちづくりを進める本町にとって、本計画は、町の賑わい創出に向けた軸となるものと考えています。長らく培われてきた知恵・文化・歴史を受け継ぎ、未来へ伝えるため、本計画を推進していきます。

